

平成23年7月1日

赤羽岩淵中学校だより

第4号

北区立赤羽岩淵中学校長 山口 勉

「熱中症予防と節電対策」

文月を迎えました。いよいよ夏の到来間近です。6月22日(水)夏至は東京の最高気温32度になりました。各教室では乾湿温度計を見ながら28度に温度がなるようエアコンを調節し使用しています。29日(水)には都心で35.1度と猛暑日になりました。健康維持と学習効率を考え、エアコンを使用しています。

ご存じのように、この気候では熱中症はいつ起きてもおかしくはありません。高温多湿な環境下で、体内の水分および塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れたり、体温調節機能がうまくできなくなり、さまざまな症状に襲われます。衣服の調節やこまめな水分補給と休息、直射日光を避けるなどの工夫が必要です。学校の教育活動においては、水分補給や休憩、体調が悪い場合は勿論、違和感等についてもすぐに相談できるよう十分配慮して参ります。ご家庭でも、以下のことにご協力ください。

- 1、朝食を抜かない。夏ばてを防ぐとともに、熱中症予防にも大切です。(朝ご飯)
- 2、寝不足にならないよう生活リズムをつける。(早寝早起き)
- 3、風邪気味など体調不良の時は部活動や、体育授業などで無理をしないよう担任や顧問に相談する。

ところで、東日本大震災以降、赤羽岩淵中学校では、節電に努めています。しかし、必要最低限の電気は私たちの暮らしには欠かせません。東京都は7月から9月を「がんばろう日本 節電アクション月間」とし、生徒に節電への意識と意欲を高め、節電のための具体的な行動を実践できるよう指導しています。チェックシートを活用し、家庭における節電にも取り組みますので、各ご家庭のご協力もお願いいたします。

夏休みに向けて

夏季考査が終了すると、多くの部活動が元気に活動を再開します。梅雨明けも間近かと思いますが、本格的な夏の到来を前に生徒は学習に打ち込んでいます。今月は20日まで授業が行われます。三者面談を通して、この四ヶ月をふり返り、課題を明確にし長い夏休みを有効に使い、成長に結びつけて欲しいと願っています。そして、元気に9月からの学校生活をを迎えられるようにしましょう。

赤羽岩淵中学校サブファミリー

29日(水)、赤羽岩淵中学校ファミリーの日でした。ご存じの通り、赤羽岩淵中学校、赤羽小学校、岩淵小学校、なでしこ小学校、そして第四岩淵小学校でファミリーを作っています。連携を通して、子どもたちが安心して安定した学校生活を送る中で、基礎的・基本的な学力を身につけ、豊かな心と社会性をはぐくみ、「生きる力」を培っていくための北区独自の教育システムです。

今回は小中一貫教育に向け、第一部で学校運営・教務分科会と生活指導分科会、第二部で教科分科会(国語、数学、英語)を行いました。次回は8月30日、9月7日に行われます。

7月1日は「国民安全の日」

国民の一人一人がその生活のあらゆる面において、施設や行動の安全について反省をし、安全を確保していくことを意識する日とも言えます。3月11日の東関東大震災のこともあり、今は誰もが意識している安全です。学校では生徒の安全を図るために、年間指導計画で計画的に避難訓練や安全指導を行っています。

今回の震災から学ぶべき点は多く、従来の指導計画を根本的にしっかり見直す必要性があります。生徒が学校生活をしている時に発災した場合の、集団下校の判断は難しいものでした。中学生は地域社会の重要な担い手の側面と被害を避けるということと両立させる判断が微妙になります。単に学校だけでなく、区の方針、学区域の特性を踏まえ、連携・協力体制も視野に入れた計画を立てて参ります。

ご家庭にありましても、緊急時の対処の仕方について、常日頃から話し合っていたいただきたいと思います。

ところで、人生における中学生のこの時期は、最も健康面では安定している時期といえます。しかし、生活経験が不十分で安全に対する知識・理解の不足から不慮の事故が多い時期です。安全指導を徹底し、事故を防ぎ、安全・安心できる学校生活で充実した人生につながる基盤作りを行っています。

今年度はスポーツ立国戦略元年です

スポーツは、人格形成、体力向上や健康長寿の礎であるとともに、地域活性化など、豊かで活力に満ちた社会の形成に不可欠なものです。ともすれば、トップアスリートに目が向きがちですが、真の地域住民のスポーツが振興されることが大切です。北区には国立のトップアスリート養成施設があります。トップスポーツと地域スポーツが支え合う「好循環」実現の基はあります。地域の多くの人々が少しずつ力を出し合って、老若男女がより一層スポーツの楽しさや感動を分かち合える地域になることを願っています。

本来、中学校部活動もその中に吸収されるべき存在と考えます。韓国や日本以外の多くの国は、学習が終わると地域の中での活動になります。中学校が何でも引き受ける状態には限界があります。日本国民としての知・徳・体バランスのとれた生徒の育成は一人一人の豊かな人生の根本であり、将来の日本を担う鍵ともなります。学校として地域、保護者と連携して、生徒の成長を最大限追求していくことだと思いますが、学校だけでは限界があります。役割分担を明らかにし、連携・協力していくことも大切であると考えます。

赤羽岩淵中学校生徒の活躍

北区卓球夏季大会 男子団体第2位 おめでとう

卓球個人シングルス 3位 3年 内海 潤哉 君

北区テニス夏季大会 女子団体第3位 おめでとう

東京都地域別大会陸上競技大会 おめでとう

女子110MH 6位 17秒04 2年 高山 清夏 さん

北区 良い歯の表彰 12名

北区歯科医師会から、「良い歯の」表彰を受けました。人生を充実したものにしていく上で良い歯は欠かせません。例え、う歯（虫歯）があったとしても、その後の手入れをしっかりしていけば、表彰に該当することもあります。人生を豊かにする源の食事をおいしく食べることのできる幸せをかみしめて欲しいと願っています。

7月行事予定

1日(金) 夏季考査3日目(数、国、保、技・家)	12日(火) 7組代休
2日(土) セーフティー教室、保護者会	14日(木) 3年卒業生に話を聞く会
4日(月) 生徒会朝礼、非明協住民大会	PTA 実行委員会午後6時半～
5日(火) 2年都学力調査、3年実力テスト、 避難訓練	18日(月) 海の日
8日(金) 2年鎌倉遠足	19日(火) 大掃除
7組宿泊学習8日(金)~10日(日)	20日(水) 全校集会、
9日(土) 実力アップ土曜教室 第4回	21日(木) 夏季休業始、三者面談始
11日(月) 全校朝礼 7組代休	29日(金) 三者面談終
	8月31日 夏季休業終

赤羽岩淵中学校新校舎建設に向けて

6月24日(金)学校新築計画図(ブロックプラン)について、議会にかけられ、承認されました。いよいよ旧岩淵中学校校舎の解体についての計画が進行していきます。近隣の皆様に校舎建築が完了するまで、様々な点でご協力をいただくことになります。7月12日(火)午後7時から、旧岩淵中学校校舎解体説明会が行われることになっています。